

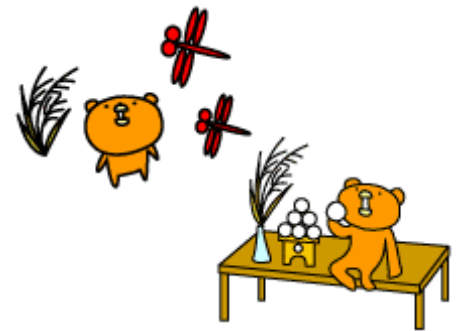
わんにゃん通信

2014年

10月

吉村

少しずつ、秋の気配がしてきました。
食べ物のおいしい季節・・・。
おかげで、食欲が止まりません(/_;)
そして、秋になるといつも紅葉を見に
行きたいと思うだけで、なかなか足も体も動こう
としません(・_・;)
やはり、私は花より団子だな～と感じて
おります(^^♪



今月は猫のブラッシングです♪



体調が悪くなると自分
でグルーミング出来な
くなるから、代わりに
ブラッシングして欲し
いな☆

ブラッシングはス
キンシップのひと
つになるの♥



なでられるのは好き♡でも、ブラッ
シングは嫌！な猫もいるの。
そんな時は、なでている合間にブラ
ッシングして、少しずつ慣らしてい
かせて♪

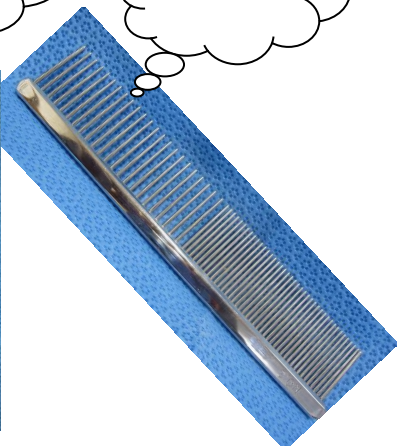


ブラッシングに必要なもの

スリッカー



コーム



スプレー



冬場は、
静電気が
起きやす
いので、
水をスプ
レーボト
ルに入れ
て用意。

ラバーブラシ



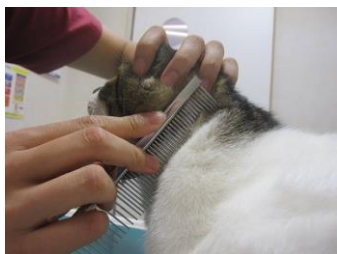
長毛種…毛玉が出来やすいので、**1日1回以上**のブラッシングが必要です。

1. スプレーをかける。
2. スリッカーで頭～背中～尻尾をブラッシング。少しずつ、優しく。
3. **顎から頭、お腹にかけて、脇の下、内股など、もつれやすい場所は特に丁寧に。**

いきなりすると、ビックリしちゃう！



4. コームに持ちかえて、頬や耳の下を毛の根元から、しっかりとかして下さい。
5. 全身をコームで整えて仕上げましょう。毛玉があれば、引っかかるので、引っかかったら丁寧にほぐしましょう。



モデルが短毛種でごめんなさい(-;-)



短毛種

スプレーをかけ、顔～頭～背中を毛並みに沿って、ブラッシング。力を入れずに。尻尾は、濡らした手でなでて、毛を取りましょう。



ハンドブラシで、ブラッシング。自分の両手を軽く水で濡らします。濡らした手で猫の頭からお尻にむかってなでます。手に抜け毛がつくので、落としながらしましょう。



ブラッシングする時は、リラックスモードで♪いきなりブラシを当てずに、優しくマッサージして欲しいわ☆



尻尾を激しく振ったり、尻尾を固くしたら、イライラしている証拠！！すぐにやめて、自由にしてあげて！！

道具をいろんな所に置いて！猫が道具に慣れるのと、機嫌がいい時にすぐにブラッシングが出来るよ♪



嫌がってる時の見極めが難しいから気をつけて♪

